



いぶき

いぶき 第60号
発行者 多田慎也
編集 患者サービス向上委員会
香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
TEL (0877)23-3111
FAX (0877)24-1147
季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.johas.go.jp>



変形性関節症について —地域格差のない治療—

第三整形外科部長 門田 弘明

です。

例えば、杖を使用したり、クッションのある靴に変更したりすることで、いたんだ関節の負担を減らすことができます。

だん擦り減り、進行すると軟骨の下にあつた骨がむき出します。骨が擦れるようになりますと、骨には軟骨がない神経がありますので歩く時に強い痛みが生じます。

さらに悪くなると、歩行時だけでなく安静時にも痛みを感じるようになつて、なかなか寝つけなくなることもあります。特に股関節や膝関節は長年体重を支え続けますから、そのような変形性関節症が起こりやすいとされています。

また、関節のまわりの筋力を鍛えることで関節が安定し、痛みが軽減することができます。筋力は年をとつても鍛えることができますので、諦めてはいけません。

初期変形性関節症の治療

関節は骨と骨の連結部分で人間の体には144個あります。骨の表面は関節軟骨に覆われていて、関節は関節包という袋に包まれています。関節には関節液があり潤滑油のような役割をしていて、関節軟骨どうしが滑らかに動くことで、関節は曲がつたり伸びたりすることができます。関節軟骨には神経がなく、正常な関節ではこのような動きが痛みなくできる仕組みになっています。

変形性関節症とは

程度には個人差がありますが、関節にも寿命があり、年をとるにつれて少しづついきます。関節軟骨はだん



画像提供：帝人ナカシマメディカル株

末期関節症の治療

残念ながら一旦擦り減ってしまった軟骨は、現在の医学では元通りに戻すことはでき

ません。関節の変形がある程度進行してしまうと、最終的な手段として、人工関節という手術治療が必要なことがあります。

この人工関節という手術は、わかりやすく言うと虫歯の治療に似ています。虫歯の治療ではいたんだ部分を削つて金属のかぶせをすること

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のより良い
医療と看護を提供します

します。

一方、いたんだ軟骨を削つて人工物のかぶせをし、人工物どうして動くようにするこどで痛みのない関節に戻す治療が人工関節です。

最新の

人工関節置換術

人工関節は歴史が長く50年以上前から行われています

が、近年目覚しい進歩をとげています。手術に用いられる部品は改良され、その耐久性が向上したこと、術後に長期の安定した成績が得られるようになります。技術的にも、より負担の少ない手術法が行われるようになります。手術の傷は以前の半分程度の長さとなっています。

また、従来は骨や筋肉を一旦切って関節に到達し手術を行っていましたが、そうすることで術後の疼痛も強かつたです、またリハビリにも時間がかかっていました。

今では、骨はもちろん筋肉もきらずに関節に到達する方法が考案され、全国的にもそのような手術法が増えつつあります。私も実際にその手術を行なうことで、早期から歩行訓練が可能となる患者様が

おられることを実感しております。

この手術法は、従来と比べるとどうしても少し難しくなりますので、変形の高度な患者様など全ての方に可能なわ

けではありませんが、香川県

という地方にいても都会と同じ治療が受けられるように、一人でも多くの方に、安全かつ確実にこの方法で手術ができるだと考えております。

動脈硬化の検査について

主任検査技師 吳羽 晃徳

近年動脈硬化の予防が呼ばれてています。動脈硬化は加齢とともに高血圧・高脂血症・糖尿病などの疾患や喫煙・肥満・運動不足・ストレスなどによつて引き起こされます。

血管は全身にあるものですから、動脈硬化は全身の色々な疾患の原因となります。頭では脳梗塞、心臓では心筋梗塞、下肢では閉塞性動脈硬化症、また腎動脈が細くなると腎血管性の高血圧になつたり、腎硬化症といつた腎疾患の原因になつたりもします。そうならないためにも動脈硬化の予防が大切で、生活習慣の改善が言われているのですが、

実際どれくらい動脈硬化を呈しているのかは検査してみないと分かりませ



妊娠さんと薬

薬剤師 谷 美季

『妊娠中は赤ちゃんに異常がでるから薬を飲んじやいけないのよ』これホント? ウソ?

さて正解は・・・残念ながら両方正解です。

まず誤解されて困ることですが、妊娠中に服用してはいけない薬は通常飲む薬の中

ので何回もすることは難しいです。近年、もっと簡便で被曝の心配もなく何回も行える検査が動脈硬化の検査法として確立されています。その代表的な検査が頸部血管や腎血管などの超音波検査、CAVI(心臓足首血管指数)・ABI(足関節上腕血圧比)などの検査です。

頸部血管超音波検査は、大きな動脈である総頸動脈の厚みを測定し、動脈硬化の程度をみます。また、頸動脈は分岐部付近でブラーク(粥状物質)による狭窄を起こしやすく、時にはこれが脳梗塞の原因となりますので、脳外科領域でよく検査されます。腎血管超音波検査では腎の形や腎

硬化が進んでいるほどCAVIの値は高くなります。ABIでは動脈の詰まりをみます。血圧と足の血圧を比較し、詰まり具合が進行するほど足の血圧が低くなるためABIは低くなります。

尚、当院では上記の検査を熟練した技師が行つております。

血管の血流を測定します。腎動脈性の高血圧や腎硬化症による腎機能低下の検査に用いられる検査で、両手・両足に血圧測定に使うようなカフを巻き、検査を行います。CAVIは大動脈から足の動脈までの血管の硬さをみます。動脈

硬化が進んでいるほどCAVIの値は高くなります。ABIでは動脈の詰まりをみます。血圧と足の血圧を比較し、詰まり具合が進行するほど足の血圧が低くなるためABIは低くなります。

「いぶき」に書く機会を与えていただき、労災病院で過ごした青春時代、妻となり、母となり、悪戦苦闘しながらも、多くの人に支えられて、楽しく過ごした日々のことを思い出し、綴らせていただくことができた。今の私が労災病院を訪れるのは、お見舞いか、「いぶき」の原稿を持参する時くらいなので、今浦島のようで大きくなつた病院、行き交う職員、患者さん、受け付けの対応など眺め、時の流れを思つてはいる。

今も私の胸の中には生き続けているが、鬼籍に入つた人も多く、うれしいつけ、悲しいつけ相談したり、指導して下さつた人々を、なつかしく思い出す機会をいただいた。

初代萱田院長は僭越ながらお父さん。女の子は嫁に行くからと下の名前で呼ばれた。谷口看護部長は小柄ながら男まさりだった。和服が似合い面倒見のよい売店のおばちゃんはまだ三十代だった。守衛のおじさんや、掃除のIさん、電話交

換手さんも懐かしい。他部門の人との交流はとにかく楽しく、いっぱい助けていただき、いつも心の中にあります。

昭和六十年退職した當時、なにかと相談に訪れ、ついこの間まで一緒に仕事をしていた人たちが助けて下さり、まるで実家に帰ったような気持ちだつた。

今では外観だけでなく院内も様変わりして、職員も顔見知りの人も殆んどおらず、当然のことながら、こ

うして書かせてもらつてい

かく楽しく、いっぱい助けていたとき、いつも心の中にある。

昭和六十年退職した当

卓球で汗を流した人に会う

ととても懐かしく思う。

昭和三十年代、ダム工事

の為に徳島県那賀奥で診療

所が開設されていたが、工

事完成後閉鎖、私は地元の

病院に就職した。けれども、どうしても許せないこ

とがあり、初代谷口看護部

が、周囲の人々の理解や応援で国家資格を得て、その後二十年も看護師として携わることが出来た。

今は老化予防に、日本

画や、随筆、コーラス等、

趣味を楽しみ、地域にもお返しのつもりでボランティアに参加している。

縁あって、心のポケットから少しずつ、思い出を取り出し綴らせていただき感謝している。

(今回で連載は終了となります。思いがけず二年間も

紙面を提供下さつた関係者の方々、また、拙文に対し

て温かい感想をお寄せ下さつた方に、心よりお礼申

し上げます。ありがとうございました。)



童謡「夕方のおかあさん」を歌っています。

長を頼つた。「すぐに来られえ」力強く言つて下さつた。あの日から半世紀以上も過ぎた。

四十五歳の時、新しい道を歩み始めた。退職して初めて、いかに身分保障され守られていたか思い知つた。

思うことあつて四十七歳で高等看護学校へ進学し

た。一途な思いからだつたが、周囲の人々の理解や応援で国家資格を得て、その後二十年も看護師として携わることが出来た。

今は老化予防に、日本

画や、随筆、コーラス等、

趣味を楽しみ、地域にもお

返しのつもりでボランティ

アに参加している。

縁あって、心のポケットから少しずつ、思い出を取り出し綴らせていただき感謝している。

(今回で連載は終了となります。思いがけず二年間も

紙面を提供下さつた関係者の方々、また、拙文に対し

て温かい感想をお寄せ下さつた方に、心よりお礼申

し上げます。ありがとうございました。)

思い出いっぱい

連載⑧

元看護師 寺尾智恵子

がんサロン 「知つて安心 放射線治療」

(予定)

●日時

平成28年7月20日(水)
午前11時～12時

●場所

香川労災病院 2階情報コーナー
●講師
がん放射線治療認定看護師
下岡 あすさ

お知らせ 公開健康講座

●会場

香川労災病院 管理棟3階会議室
●演題

平成28年6月29日(水)
午後1時30分～午後3時

●会場

香川労災病院 管理棟3階会議室
●講師

眼科部長 小見山 知之
●参加

「眼精疲労 ドライアイから目を守ろう」
無料

●会場

平成28年7月6日(水)
午後2時～午後3時

●日時

平成28年7月6日(水)
午後2時～午後3時

●会場

香川労災病院 1階外来ロビー
●内容

ピアノ・フルート・歌によるコンサート
Naturlich Konzert(ナチューリヒコンツェルト)の山下千恵先生他2名

●参加

無料

新任医師紹介



第五内科部長
つぎたまこと
次田誠

初めまして。内科の次田と申します。大学で高知に行つて以来、長い期間県外に居ましたが、このたびようやく地元に帰ることができました。

今まで勤務していた大学病院では診療科の内分泌疾患、糖尿病、膠原病を中心とした診療、研究、教育に携わってきました。当院は中讃地区の基幹病院であることから、これから診療の事を考えると改めて身が引き締まる思いです。

現在趣味と言えることはありません。休日に時間があり体力が残っていたら子供達のサッカー観戦をしたりします。先日も晴れた日に試合観戦しましたが、紫外線に対しても防備だったので顔の皮膚が痛くなりました。夏の時期に日焼けして一見健康そうに見られることがあります。でも



内科医師
おおしきとしひる
大杉聰宏

私は、大学に入学をしてから約16年程関西におりまして、この度地元香川に戻って参りました。街の景色は色々変わっているところはあります。丸亀城をはじめ飯野山、象頭山等昔と変わらないところもあり、その姿をみると懐かしく思います。その景色が見える香川労災病院で仕事ができることに喜びを感じます。仕事の合間に時間があれば、昔登ったことのある丸亀城を訪れ丸亀市内



循環器内科医師
にしべともゆき
西部倫之

初めまして。平成28年4月より循環器内科で勤務させて頂いております、西部倫之(にしべともゆき)と申します。岡山大学を卒業、初期研修から3年間岡山の津山中央病院で研修し、その後2年間

まだ未熟ですので循環器内科の先生方々、また他科の先生方には色々ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、地域の皆様のお役に立てるよう精進して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

慣れないことが多くスムーズな診療にはまだ時間がかかりそうですが、気候と風習などに早く慣れて地元の医療に貢献できればと思います。どうぞよろしくお願いします。



第四外科部長
とくもまさき
徳毛誠樹

初めまして。平成28年4月より勤務してまいりました。これまで子供が産まれたこともあり、育メンを目標として子育てを協力して頑張っています。趣味は旅行で、これまでの経験を生かして皆様のお役に立つように頑張ってまいりますので、よろしくお願ひいたします。

初めまして。平成28年4月より勤務しております、西部倫之(にしべともゆき)と申します。岡山大学を卒業、初期研修から3年間岡山の津山中央病院で研修し、その後2年間

平成28年4月から外科に赴任しました徳毛です。前任地は岡山市の岡山医療センターで、肝胆脾外科を中心に消化器外科を担当しております。仕事の合間に時間があれば、昔登ったことの

4月より赴任しました大亀正義と申します。平成26年に愛媛大学を卒業し、地元である広島県福山市の中国中央病

しまなみ海道の途中にある島です。休日は最近子供が産まれたこともあり、育メンを目指して子育てを協力して頑張っています。趣味は旅行で、向けそうにないのが残念でありますが、日々子供のいろいろな進歩を見つけるのがささいな幸せです。

際立った趣味は特にありませんが、日々の楽しみは子供達と楽しく過ごすことです。岡山にいるときには、時間を見つけては近所の公園などに出かけておりました。こちらでも子供達が楽しめる場所を早く見つけて、屋外で遊びたいと思います。また、香川といええばうどんが有名ですが、安くておいしいうどんを求めて各店を巡ってみたいと思います。おすすめの店があります。お子さん是非教えてください。



外科医師
おおきまさよし
大亀正義



●労災病院周辺で見られる鳥●

ヒゲガビチョウ

主任薬剤師・吉村正則

中型の鳥で中国中部・南部などが原産。低山帯の藪に生息している。1990年代後半から四国西南部で野生化しているのが確認されるようになり、分布が拡大している。

香川県での生活は初めてですが、地元から瀬戸大橋をわたつてすぐのところでもあります。親しみを感じています。

うどんが非常に美味しく、休みの日にはうどん屋をめぐつてお気に入りの店を探しています。瀬戸内地方の気候が穏やかで住みやすい環境のためか、県民性も穏やかで親切な方が多く、香川での生活も気に入っています。皆さんに貢献できますよう頑張ります。

院で初期研修の2年間を終えました。岡山大学の外科マネジメントセンターに所属しており、この度は香川労災病院でお世話になることとなりました。本年度より外科を専門に診療させていただいております。



第二リハビリテーション科部長
(第四整形外科部長兼務)
荒瀧 慎也

りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月より整形外科へ赴任となりました荒瀧慎也と申します。広島県福山市出身の40歳です。整形外科の中でも【せ

ぼね】に興味を持ち、首から腰まで診療に携わっております。手足のしびれや痛みでお困りの際はいつでもご相談ください。出張や休みの際にいろいろな場所を旅行して観光することや、サッカー観戦、時間があれば映画をみたりすることも好きです。四国で仕



麻酔科医師
林 裕之

事をさせていただくのははじめてであり、先日骨付き鳥デビューをしたばかりです。地域の皆様のお役にたてるよう努力してまいりますのでよろしくお願い致します。

皆様はじめまして。4月より転勤してきました、麻酔科の林と申します。私は出身は大阪で、岡山大学医学部を卒業後、愛媛の住友別子病院で研修し、岡山大学病院、香川県立中央病院を経て、香川労災病院へ赴任してきました。

香川県は今年で4年目になりますが、とても住みやすく、美味しいうどんもあり、今はすっかり讃岐人になりました。趣味はアウトドアで、休日は同じ麻酔科で働いている妻とテニスや山登りなどして、体力維持にも努めています。最近は新たに自転車も購入したので、色々なところにサイクリングに出掛けます。

4月14日以降に熊本県、大分県で発生した地震の被害により亡くなられた方に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。当院もDMAT(災害派遣チーム)を2チーム派遣いたしましたが、一日も早い復興をお祈りいたします。



臨床研修医
篠原 康太

みたいと考えています。
まだ不慣れなところもございませんが、手術麻酔、集中治療、ペインクリニック、救急と幅広く関わっていきたいと思つておりますので、よろしくお願いします。

思つています。
環境も変わり、まだまだ慣れないことも多くご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、実りのある研修にできるよう頑張っていきたいくと思つていますのでどうぞよろしくお願いします。

編集だより

患者サービス向上委員会
林 周児

思つています。
環境も変わり、まだ慣れないことも多くご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、実りのある研修にできるよう頑張っていきたいくと思つていますのでどうぞよろしくお願いします。

事を中心としているので、まだ慣れており、まだまだ慣習化することもあります。地域の皆様のお役にたてるよう努力してまいりますのでよろしくお願い致します。

4月より香川労災病院で初期研修をさせていただいておりまます、篠原康太と申します。産まれも育ちも香川県で、自分自身も家族も受診したことのある病院に毎日通つてくることになり、最初の頃は不思議な気持ちもありましたが、ようやく慣れつつある気がしてきます。研修が始まりもう2ヶ月が経ち、上司の先生や病棟の看護師や薬剤師など様々な職種の方みなさんが熱心で、素晴らしいお手本だと感じています。そのような人たちと一緒に仕事を経験し、身に附着することができれば、と

さて、丸亀では今年も丸亀城が桜に彩られ、名城が1年で最も豪華な風景を見せる春を迎えました。当院も4月から新たな職員を迎えて、気持ちも新たにこれまで以上に地域の皆様に安全で安心な医療を提供できるよう、努めてまいります。